

Title	ROMの役割 - 情報発信しない人々の影響力
Sub Title	
Author	倉持倫之(Kuramochi, Noriyuki) 國領, 二郎
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2000
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2000年度経営学 第1593号 不可
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002000-1593

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

論文要旨

所属ゼミ	國領 研究会	学籍番号	89928363	氏名	倉持 倫之
(論文題名)					
<p>『ROMの役割』—情報発信しない人々の影響力 *Read Only Member</p>					
(内容の要旨)					
<p>本研究の中心は、ネットワーク・コミュニティにおける「ROMの役割」を解明することを目的に行なった実証研究である。本研究を通じ、ROMと呼ばれるコミュニティ内で情報発信しない人々の重要性が改めて認識することができた。</p> <p>研究方法は、企業のユーザー・コミュニティ (BBS) のユーザーに対する電子メールを活用したアンケート調査 (送付件数: 約 8000 件) ならびにアクセス・ログの解析 (2000 年 6 月から 11 月) 等をアスクル株式会社の協力のもと実施した。</p> <p>研究の結果、導き出された主な結論は以下の通りである。</p>					
<p>(1) ミュニティ内で RAM (積極的に発言する人) が総意とは限らない。</p> <p>(2) ROM は、コミュニティ内で入手した情報を外部に伝播する役割を果たしている。</p> <p>(3) ROM は、発言者に影響を与え、コミュニティの秩序を守ることに貢献している。</p>					
<p>■本論文の研究領域</p>					